

市民しんぶん 山科区版（拡大版）

やましな 1／15



山科区役所ホームページアドレス
[http：//www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/](http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/)

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区栂辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第2291343号

【目次】

山科をこんなまちにしたい！	3
第14回 山科夢舞台	4
こども能楽入門ワークショップ	5
京都マラソン2018 ー出場者インタビューー	6
“キャット・ハンズ”と歩く健康ウォーキング	7
山科区の地域福祉を考える集い	7
要約筆記ボランティア入門講座	8
女性消防団員防火安全指導隊「やましな小町隊」始動！	9
情報掲示板	10
イノシシにご注意ください！	15
京都いつでもコール	15
市・府民税、所得税・復興特別所得税の申告はお早めに	15
市チャンピオン大会(女子バレーボール)	19
連載 区民活動きずなリレー	19

明けましておめでとうございます。

山科区では、今年も、区民の皆様が主役の”自分ごと”のまちづくりを進めていきます

○山科をこんなまちにしたい！

区民の皆様にお聞きしました





※掲載している写真は、市民しんぶん山科区版12月15日号等で募集し、応募していただいた皆様に撮影したものです。



○ 第14回 山科夢舞台

地域の高校生、大学生が、自らの力で立案・企画してゆく手作りのイベント。14回目を迎える今年のテーマは、「今日とつながる絆～Leading Yamashina～」です。

皆様のお越しをお待ちしています。

●日時／2月4日(日)

午後1時～4時30分(正午開場)

●場所／東部文化会館ホール

●内容／小・中学生、高校生、大学生たち

によるグループの吹奏楽や音楽・ダンス・写真展他

●費用／無料

●問い合わせ先／

山科夢舞台実行委員会((一社)山科経済同友会(電話501-1818))



○ こども能楽入門ワークショップ

区内にお住まいの子どもたちに、日本の伝統芸能である能楽を体験していただく入門ワークショップを行います。

●日時／ 3月10日(土)午後2時～3時30分

●場所／ 随心院 能の間(小野御霊町)

●講師／ 吉浪壽晃氏 重要無形文化財認定保持者、
(公財)京都観世会理事

●演者／ 吉浪壽晃氏(シテ)、吉浪和紗氏(牛若)、森田保美氏(笛)、林大和氏(小鼓)石井保彦氏(大鼓)、井上敬介氏(太鼓)、深野貴彦氏(地謡)、宮本茂樹氏(地謡)

●内容／

ワークショップ

- ・講師による能楽の歴史、装束、能面、能舞台等につわるお話
- ・能の謡(うたい)、囃子(はやし)、所作(歩き方)の体験

能楽鑑賞

- ・能「橋弁慶(はしべんけい)」の鑑賞

●対象／ 区内にお住まいの小学4～6年生および中学生
(保護者の同伴も可)

●参加費／ 無料

●定員／ 50名程度

●申し込み方法／ 12月16日(木)(必着)までに、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤学校名⑥学年を明記し、はがき(〒607-8511(住所不要))またはFAX(502-1633)で)

●申し込み・問い合わせ先／ 区総務・防災担当(電話592-3064)



○ 京都マラソン2018 —出場者インタビュー—

「父になる覚悟をもって完走を」

2月18日(日)に開催される京都マラソン2018。山科区から出場される西山潤さん(28)に意気込みなどをお聞きしました。



●出場を決めたきっかけは？

就職を期に京都に住み始めて6年目を迎えます。陸上部出身で、もともと走ることが好きなので、「京都のまちを走ってみたい!」とずっと思っていました。

今年の3月に初子が生まれることもあり、「何か記念になることをしたい」と思い、出場を決めました。フルマラソンは初めての経験で、ドキドキしますね。

●大会に向けてどのような準備をしていますか？

最近では毎日、山科駅付近から、蹴上、東山あたりまで5キロから10キロ程度走っています。京都マラソンという目標に向け、定期的に走る機会ができたので、仕事の合間のリフレッシュにもなっています。

●大会に向けて意気込みを聞かせてください

もうすぐ父親になるわけですが、なかなか実感がわきません。

フルマラソン完走という、自分が今までできなかったことに挑戦して、父になる覚悟を決めたいです。4時間以内のタイムを目指して頑張りたいと思います。



そして、子どもが大きくなれば、「お父さんはきみが生まれるときに、こんなに頑張って走ったんだよ」って話してあげたいですね。

京都マラソン2018プログラム

- 日時／2月18日(日)雨天決行 車いす競技／午前8時55分～マラソン・ペア駅伝／午前9時～午後3時

※当日は、ご不便をおかけしますが、ノーマイカーデーにご理解・ご協力をお願いします。

●問い合わせ先／

京都マラソン実行委員会事務局(電話366-0314)

区総務・防災担当(電話592-3066)

山科区健康づくりサポーター

○“キャット・ハンス”と歩く健康ウォーキング



- 日時／1月31日(水)午前9時30分(10時出発、12時頃帰着予定)
- コース／ラクト山科公園～若宮八幡宮～東御坊～西本願寺山科別院～三之宮神社～山科区役所(約5.5km)
- 集合場所／ラクト山科公園(大丸向かい)
- 対象／山科区民(ただし、医師から運動制限を受けていない方)
- 持ち物／飲み物、雨具等 ※歩きやすい服装、靴でご参加ください。
- 定員／50名(先着順)
- 申し込み方法／1月17日(水)8時30分から、電話、FAXまたはEメールで、参加者全員の①氏名(ふりがな)②年齢③住所④連絡先⑤医師からの運動制限の有無を明記のうえ、申し込み先へお申し込みください。(定員になり次第受付終了)
- 申し込み・問い合わせ先／
区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222、FAX502-1677、
Eメール：yamashina-kenko@city.kyoto.lg.jp)

○山科区の地域福祉を考える集い

～居場所だけじゃない、孤立をほっとかない取組～



区内では、誰でも気軽に立ち寄れ、交流できる「フリースペース」が運営されています。フリースペースは、「安心を感じる場」「みんなが役割を持てる場」「困りごとを相談できる場」としても機能しています。

今回の集いでは、より多くの方を「居場所」につなげるため、「居場所」づくりから、孤立をなくすための実践的な取組を報告いただき、孤立を見過ごさない地域づくりについて考えます。

●内容／

基調報告「居場所の成果と課題のふりかえり」

実践報告「居場所だけじゃない、孤立をほっとかない取組」

活動報告「孤立を見過ごせない～私たちができそうなこと～」

コーディネーター：村井琢哉氏

(NPO法人 山科醍醐こどものひろば理事長)

●日時／ 1月29日(月)午後1時30分～4時

●場所／区役所2階大会議室

●費用／無料

●申し込み／不要(どなたでもご参加いただけます)

○ 要約筆記ボランティア入門講座

～あなたも学んでみませんか？書いて伝えるボランティア～

手話の使えない中途失聴・難聴の方との、コミュニケーションや社会参加をサポートする「要約筆記」を学んでみませんか？

●日時／ 2月17日(土)、24日(土)

午後1時30分～4時

●場所／山科総合福社会館2階会議室

●対象／要約筆記に関心のある方
(初心者対象)

●費用／無料

●定員／30名(先着順)

●申し込み方法／2月13日(火)までに、電話、FAXまたはEメールで、申し込み先にお申し込みください。



●申し込み・問い合わせ先／山科区社会福祉協議会(電話593-1294、FAX594-0294、Eメール:fukusi08@mediawars.ne.jp)

総人口／	134,669人
男性／	63,725人
女性／	70,944人
世帯数／	61,104世帯
平成29年12月1日現在 (山科区推計人口)	

○ 女性消防団員防火安全指導隊「やましな小町隊」始動！

市消防局では、消防団への団員の加入促進と女性消防団員の活性化を目的として、「女性消防団員防火安全指導隊」の創設を進めています。

平成29年11月1日、山科消防団は、女性消防団員11名で「やましな小町隊」を結成しました。

最初の活動は、秋の火災予防運動の初日(11月9日)。一日消防団員に任命されたすち子さん(吉本新喜劇座長：すっちーさん)とともに、京都橘大学での「合同消防訓練」への参加や区内6箇所を巡って放火防止を呼び掛ける「防火安全キャラバン」を行いました。

また、山科消防署の消防隊と合同で高齢者のお宅を訪問し、家の内にひそむ身近な火災危険について、時に親身に、時に力強く注意を呼掛けました。

山科消防署・山科消防団では、「やましな小町隊」として、ともに活動してくださる女性消防団員を募集しています。



●問い合わせ先／

山科消防署・山科消防団(電話592-9755)までご連絡ください。

○ 情報掲示板

保険・年金

■国民健康保険からのお知らせ

市国保など医療保険に加入している40歳から64歳までの方は、介護保険第2号被保険者となります。介護保険第2号被保険者がおられる世帯の国民健康保険料は、医療分保険料、後期高齢者支援分保険料に介護分保険料を加えた金額となります。しかし、介護保険適用除外施設に入所中の方は、介護保険の被保険者となりませんので、介護分保険料がかかりません。

市国保に加入中の40歳から64歳までの方が介護保険適用除外施設に入所または退所された場合には、14日以内に必ず問い合わせ先へお届けください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

相 談

相 談	日 時	問い合わせ先
弁護士による 京都市民法律相談	毎週水曜日(閉庁日を除く) 13:15～15:15	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
※予約(問い合わせ先に電話または来所) 相談日の週の月・火曜日8:30～17:00 相談日当日8:30～14:45 ※定員12名(先着順)		
司法書士による 無料登記・法律相談	2月13日(火) 13:30～15:30	京都司法書士会 (電話241-2666)
無料行政相談	2月8日(木) 13:30～16:00	区まちづくり推進担当 (電話592-3088)
行政書士の市民困りごと 無料相談	2月20日(火) 13:30～16:00	京都府行政書士会 第6支部 事務局(電話692-2500)

※相談場所はいずれも区役所2階第2会議室

健康・長寿

■献血のお知らせ

日 程	時 間	場 所
1 月 25 日 (木)	10:00～11:30 12:30～16:00	スーパーフレスコ山科店 変形交差点角(音羽川献血会)

■検診のお知らせ

検診の種類	日 時	費 用
胸部(結核・肺がん) 対象 結核:15歳以上 肺がん:40歳以上 [胸部X線検査]	毎月第2・4金曜日 9:00～10:30 受付 区役所1階X線撮影室前	無 料(喀 痰 検 査 が必要な場合は 1,000円)
大腸がん 対象 40歳以上 [便潜血検査]	毎週火・木曜日 8:30～11:00 受付 区役所1階健康長寿推 進課(①-1番窓口)	300円
胃がん (予約制。問い合わせ先へ電話) 対象 50歳以上 (次年度から2年に1回) [バリウムによる胃部X線検査]	毎週火・木曜日 9:00～(時間指定) 受付 区役所1階健康長寿推 進課(①-1番窓口)	1,000円

※大腸がん検査は事前に受け取った検査容器にご自宅で2日分の便を
採取後、当日受付に提出してください。

※いずれのがん検診も免除制度あり。

問い合わせ先 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)

■“お口の健康”忘れないでね！

—成人・妊婦歯科相談—

むし歯や歯周病…一度、お口の健康をチェックしてみませんか？

また、お口のことで困ったことがあればご相談ください！

日時 1月26日(金)9:00～10:30

対象 18歳以上の方、妊産婦の方

受付 区役所1階健康長寿推進課(①-1番窓口)

費用 無料

申し込み方法 不要

問い合わせ先 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)

■生活まるごとお役立ち展in山科・醍醐

シニア世代を支える様々なサービスを紹介します。健康測定コーナーもあります。

日時 1月30日(火)11:00～15:30(最終受付15:00)

場所 醍醐総合庁舎3階会議室・講堂

対象 山科・醍醐地域にお住まいの方

費用 無料

申し込み方法 不要

問い合わせ先 高齢サポート・醍醐北部(電話571-3560)



メンタルヘルス

■精神保健福祉シンポジウム

「地域で共に生きる ～自分らしく輝く～」

日時 2月21日(水)14:00～16:00(開場13:30～)

講師 大阪府立大准教授 三田優子氏

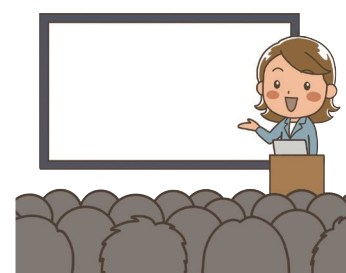
場所 アスニー山科

費用 無料

定員 100名(先着順)

申し込み方法 不要

問い合わせ先 区障害保健福祉課(電話592-3479)



■精神保健福祉相談

精神科医が無料で相談に応じます。

日時 毎週金曜日(第5週は休み)13:30～15:30

(受付は正午から、先着順)

問い合わせ先 区障害保健福祉課(電話592-3479)

お知らせ

■市税の納め忘れはありませんか？

2月と3月の2ヶ月間を市税の「滞納整理強化期間」に設定し、昼間や平日に連絡がとれない方に対して、夜間・休日に各戸訪問や電話等により納税の指導、催告等を実施します。納税に進展がない滞納者に対しては、法令の規定に基づき、徹底した財産調査(預貯金・給与・生命保険・不動産・動産等)や差押えを行います。

特別な事情で市税の納付が困難な場合は、納税相談を受け付けておりますので、早急に税務センターまでご相談ください。

問い合わせ先 山科税務センター(電話592-3310)

■マイナンバーカード日曜交付のご案内

事前予約必須

日時 1月28日、3月25日9:00～正午

申し込み方法 平日の8:30～17:00に問い合わせ先へ

※予約枠には限りがありますので、お早めにご予約ください。

問い合わせ先 区市民窓口課マイナンバー担当(電話606-1602)

イベント・講座

お問い合わせは各施設等まで

いずみ幼稚園(電話581-8514)

■地域子育て支援事業

園庭開放

日時 毎週水曜日10:00～15:30

申し込み方法 不要

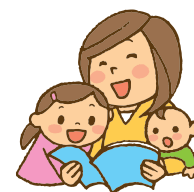
費用 無料

山科図書館(電話581-0503)

■おたのしみ会

パネルシアター・絵本の読み聞かせ

日時 1月20日(土)11:00～



■Head shouldersで遊ぼう！

英語の歌や読み聞かせ他

日時 1月27日(土)14:30～

■大型絵本の読み聞かせ・パネルシアター・ エプロンシアター

日時 2月17日(土)11:00～

■赤ちゃんの会ートコトコらぶー

絵本の読み聞かせ

日時 2月19日(月)11:00～

■テーマ図書の展示と貸出

1月 一般書「温泉」 絵本「いぬ」

2月 一般書「ウィンタースポーツ」 絵本「すき!!」

移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

1月22日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小



1月24日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小

11:00～11:40 場所 大宅小

○イノシシにご注意ください！

- ・遭遇したら慌てず、静かにその場を離れるようにしましょう。(威かくななどをすることは大変危険です)
- ・住宅街で遭遇したときは、興奮している可能性が高いので、速やかに安全な場所(建物や高いところなど)に逃げましょう。
- ・深夜の出没が多くなっていますので外出の際にはご注意ください。
- ・食べ物は絶対に与えないでください。
- ・身の危険を感じられたら110番してください。



●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

市政情報総合案内コールセンター

○京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX(075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



○市・府民税、所得税・復興特別所得税の申告はお早めに

①市・府民税の申告 ※区役所臨時窓口を開設

2月1日(木)～3月15日(木)(土・日・振替休日を除く)

区役所臨時窓口を開設

●申告場所／市税事務所・区役所臨時窓口

- 対象／市内在住(平成30年1月1日現在)で、平成29年中の所得金額が市・府民税の基礎控除額、配偶者控除額、扶養控除額の合計額を超える方。

※所得税の確定申告をした方、給与所得だけで、勤務先から給与支払報告書が提出されている方は、通常、申告不要。前年に申告された方に1月末頃に申告書用紙を送付。

平成30年度(確定申告は平成29年分)の変更点

市・府民税(所得割)の税率について(現行 市民税6%、府民税4%)

〈市民税8%：府民税2%に〉

政令指定都市に限り、市民税8%、府民税2%となります。

確定申告および市・府民税申告に係る変更点

〈医療費控除に「医療費の領収書」の添付が不要になりました〉

平成30年度分から医療費控除の申告に「医療費の領収書」が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

また、健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」等を添付すると医療費の明細の記入を省略できる場合があります。

※「医療費控除の明細書」用紙は、市または国税庁のホームページからダウンロード可。市税事務所や区役所でも配布。

※「医療費控除の明細書」の内容について調査を行うことがあります。
「医療費の領収書」は5年間保管しておいてください。

※平成31年支払分まで領収書の添付または提示でも可。(経過措置)

〈セルフメディケーション(自主服薬)推進のための医療費控除の特例の創設(平成29年1月1日以降購入分)〉

特定一般用医薬品(スイッチOTC薬)の購入費用が年間1.2万円を超えた場合、一定の条件の下、その購入費用(年間10万円を限度)のうち1.2万円を超える額を所得から控除。

※現行の医療費控除との併用はできません。購入に係る明細書のほか、健康診断等を受診したことを明らかにする書類が必要になります。

平成31年度以降(確定申告は平成30年分)の変更点

〈配偶者控除・配偶者特別控除が変わります〉

配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額の上限が引き上げられ、合計所得金額900万円(給与収入1,120万円)超の納税義務者に係る配偶者控除および配偶者特別控除の額が納税義務者の合計所得金額に応じて減少または無くなる仕組みとなります。

●問い合わせ先／市税事務所市民税第2担当(電話746-5837)

②所得税・復興特別所得税の確定申告

2月16日(金)～3月15日(木)

●対象／

- ①事業所得や不動産所得等から算出される所得税額がある方
- ②給与所得金額以外の金額が20万円を超える方や給与収入が2,000万円を超える方等

※公的年金等の収入金額が400万円以下で、その他の所得金額(給与所得など)が20万円以下の方は所得税の確定申告は不要です。

※①給与支払者や公的年金等支払者へ届け出をされている以外に、社会保険料、生命保険料等の所得控除がある方、②多額の医療費を支払った方、③住宅ローンの融資を受けて住宅を取得した方は、確定申告書を提出すると、源泉徴収された税金が還付されることがあります。

☆給与所得者や公的年金受給者の還付申告等、簡易な確定申告書は、市税事務所および区役所の臨時窓口でも受け付けます。

【東山税務署申告書作成会場】

東山税務署庁舎は提出のみ

会 場	開設日	開設時間
大阪国税局京都分室2階 (東山税務署西隣)	2月16日(金)～3月15日(木) (土・日除く)	午前9時～午後4時

【年金受給者のための申告書作成会場】

事業・譲渡所得、消費税等の相談不可

会 場	開設日	相談受付時間
東部文化会館 第1・第2会議室	2月7日(水)～9日(金)	午前9時30分～正午 午後1時～午後4時

※会場が大変混雑するため、今年から年金受給者の方のみを対象とさせていただきます。

(開館：午前8時30分～／受付：午前9時～午後3時)

※当日分の整理券(200枚程度)を受付にて1人1枚配付

(1)【申告書作成合同会場】

所得税(譲渡所得除く)、個人事業者の消費税の相談

(2)【広域申告センター】

所得税、消費税、贈与税の相談

会 場	開設日	相談受付時間
京都府中小企業会館2階 大ホール<受付：8階> (西大路五条下る東側)	(1)2月5日(月)～15日(木) (土・日・振替休日除く)	午前9時30分～午後3時
	(2)2月18日(日)・25日(日)	午前9時～午後4時

※いずれの会場も混雑状況により受付を早めに締め切ることがあります。

確定申告にはインターネットを利用して申告・申請・届出などができる国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」、自動的に納付できる「振替納税」が便利です。

マイナンバーカードとICカードリーダーライターをご用意いただければ、e-Tax(電子申告)を利用して申告書が提出できます。

※詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

●問い合わせ先／東山税務署(電話561-1131)

○市チャンピオン大会(女子バレーボール)

11月26日、市チャンピオン大会がハンナリーズアリーナで開催されました。山科区からは、「山科区民チャンピオン大会」で優勝した山階南チーム、準優勝した百々チームが出場しました。

梅津(右京区)と対戦した百々チームは、息詰まるシーソーゲームを展開し、会場を大いに盛り上げましたが惜しくも破れました。

昨年度、同大会で3位に終わり雪辱に燃える山階南チームは、危なげなく勝ち進み、決勝戦で待鳳(北区)と対戦。最終セットまでもつれる大接戦の末に破れたものの、準優勝の好成績をおさめました。

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

山科区代表の
山階南チーム
が準優勝!!



第53回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

○連載 区民活動きずなりレー

四ノ宮地域の魅力を琵琶で伝える ～弦楽ふるさとの会～

山科区四ノ宮は、平安時代の初め、琵琶の名手であった人康(さねやす)親王が隠棲したと伝わる地。弦楽ふるさとの会は、琵琶弾き語り紙芝居「四ノ宮物語」の上演など、地元ゆかりの琵琶を通じて、まちの歴史や魅力を伝える活動をしています。

代表の小谷昌代さんは、生まれも育ちも山科。10年ほど前に、山科の古い写真を集めてまちの歴史を学んで伝える活動に参加したことがきっかけで、四ノ宮の琵琶について知ったそうです。

「山科各地には独自のすばらしい魅力がありますが、自分の生まれ育った所のすぐそばに、蟬丸伝説のもとになったり、伊勢物語に登場したりする、人康親王のゆかりの地があることにとても驚きました。」



その後、琵琶にまつわる歴史や演奏法を学び、ついには小型の琵琶を四ノ宮琵琶と名付けて演奏活動も行うようになりました。

「かつて琵琶法師たちは人康親王の命日に琵琶を弾じてその冥福を祈ったそうで、それを現代によみがえらせようと、弦楽奉納演奏会をはじめました。」

琵琶をはじめ、二胡、箏、三味線、バイオリン、チェロ、ギターといった様々な弦楽奏者が集まり、人康親王ゆかりの四ノ宮で毎年奉納演奏を行っています。その協力者がメンバーとなり、平成21年に弦楽ふるさとの会が発足しました。

今取り組んでいるのが、琵琶の演奏と四ノ宮地域の散策がセットになった「四ノ宮しあわせ巡り」。魔界、文学、武家などのテーマを毎回設け、それらと四ノ宮との接点を掘り下げます。「風景・史実として確実なものは残っていませんが、地元の伝説として多く存在します。琵琶の演奏や紙芝居など音や雰囲気によって想像力が広がるので、より散策を楽しんでもらえます。」散策では参加者との会話も弾み、新たな山科の楽しみ方だと実感しているそうです。

10月から毎月1回のペースで開催し、次回は1月30日(火)。人康親王と同時代に生きた歌人についての伝説・史実にまつわるお話とともに、琵琶の調べをバックに百人一首かるた大会を行うなど、楽しい企画だそうです。

また、四ノ宮琵琶を弾きたいという人のため、サークル「音霊杓子(おたまじゃくし)」も発足したとのこと。

弾き方の基本を学び、平安古曲だけでなく、唱歌、童謡など、様々なジャンルでの活用方法を楽しみながら考えているそうです。興味ある方は小谷さんの連絡先にご一報ください。

(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)

〈四ノ宮しあわせ巡り〉

1月30日(火)午前9時～

山科駅スターバックス前集合。午後0時半四ノ宮解散。無料。

申込は電話090-2597-3050(小谷)、gfk@shinomiyabiwa.info

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)